



平野 豊



6月に日本
銀行鳥取事務
所長を拝命い
たしました。
皆さま、どう

ぞよろしくお願い申し上げます。
私は、もう30年以上前になり
ますが、自分が暮らしている社
会・経済の動きが知りたい、そ
して国民の皆さまのお役に立て
るような仕事がしたいと思い、
日本銀行に入行いたしました。

鳥取県の皆さま、よろしくお願ひします

入行後は、長く発券局という部
署で、2度の改刷（新しい日本
銀行券の発行）を含めて、国民
の皆さまに安心してお金を使っ
ていただける環境を整備する仕
事に携わってまいりました。

今回、事務所長という立場で
仕事をさせていただくことにな
ったわけですが、事務所の仕事
は大きく三つございます。一つ
目は、鳥取県において、お金（日
本銀行券）を円滑に供給するこ
と。二つ目は、日本銀行松江支
店と連携しながら、山陰地域の
金融経済情勢の調査・分析を行
うこと。三つ目は、鳥取県金融
広報委員会（とっとり金融経済
教育推進センター）の一員とし
て、県民の皆さまの金融経済に
関する知識（金融リテラシー）
の向上に努めることです。

早々に「鳥取金融経済教育推進
プロジェクト」の立ち上げ発表
がありました。このプロジェク
トの大きな目的は、地域連携の
枠組み、地域で金融経済教育を
支える新しい基盤を作るとい
うことです。

鳥取県でも特殊詐欺等の被害
が多発しています。悪質商法や
詐欺等にだまされないためにも
「お金に関する正しい知識や判
断力」を身に付けることが重要
です。日本銀行鳥取事務所も、
こうしたプロジェクトを通じて
皆さまの金融リテラシーの向上
に努めていきたいと思っています。